

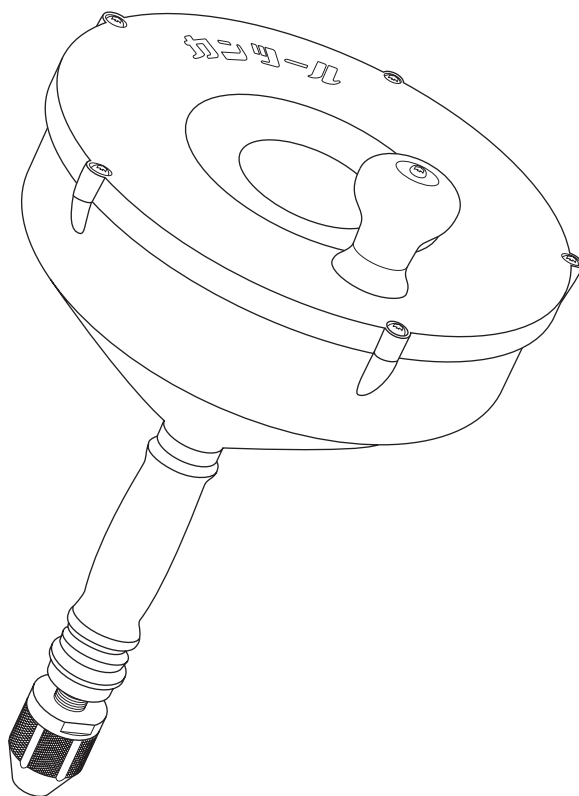
KANTOOL

カンツール 排水管清掃器 ハンディスネーク PH

取扱説明書

PH-0/PH-1/PH-2/PH-3

- 製品を使用する前に必ずお読みください
- 注意事項を守って製品をご使用ください
- この取扱説明書は必要なときすぐに参照できるように、お手元に保管してください



安全にお使いいただくために

- ・製品を使用する前に必ずお読みください。
- ・注意事項を守って製品をご使用ください。
- ・この取扱説明書は必要なときすぐに参照できるよう、お手元に保管してください。

この取扱説明書では、製品を安全にお使いいただくために、次のマークを使用して説明しています。



注意 この表示事項を無視して誤った取扱をすると、人が障害を負う可能性が想定される内容、および、物的障害のみの発生が想定される内容を示しています。

誤った取り扱いによるお客様への危害や財産への損害を防止するために、次のマークを使用して説明しています。



禁止
禁止事項を示しています。



けが注意
けがを負う可能性が想定されることをしめしています。

製品の使用上の注意

製品が故障したり、動かなくなったりする可能性がある事項について、次の記号を使用して記述しています。



この表示事項を無視して、誤った取り扱いをすると、本体が故障したり、スネークワイヤーが損傷、切断する可能性が想定される内容を示しています。

目次

1. 各部の名称と役割.....	4
1-1 本体 (PH-0).....	4
1-2 スネークワイヤー.....	4
1-3 シングル・ワイヤーの名称.....	5
1-4 ベーシング・ワイヤーの名称.....	5
1-5 ゼネラル・ダブルワイヤーの名称.....	5
1-6 多重ワイヤーの名称.....	6
2. スネークワイヤーの入れ方.....	6
3. 使用範囲.....	7
4. 使用方法.....	7
4-1 スネークワイヤーの管内への送り込み.....	7
4-2 エルボ (曲管部分) の通過.....	8
4-3 詰まりの除去.....	9
4-4 清掃の終了.....	9
5. 保守.....	9
6. ワイヤーヘッドの取り替え.....	10
6-1 ヘッド取替工具.....	10
6-2 ワイヤー・ヘッドの取り外し.....	10
6-3 ヘッドの取り付け.....	10
7. ベーシングワイヤー.....	11
8. ヘッド類.....	11
8-1 グリス・カッター (別売).....	11
8-2 ワイヤー・ブラシ (別売).....	11

1. 各部の名称と役割

1-1 本体 (PH-0)

①ハンドル

ハウスを回転させる時このハンドルをつかんで回転させてください。

②ハウス

スネークワイヤーを収納します。

③上部窓

スネークワイヤーをハウスに収納するとき、スネークワイヤーの後端をハウス内側に押し付ける時に、指を入れる窓です。

④ニギリ

清掃時に本体を持つためのニギリです。

⑤チャック

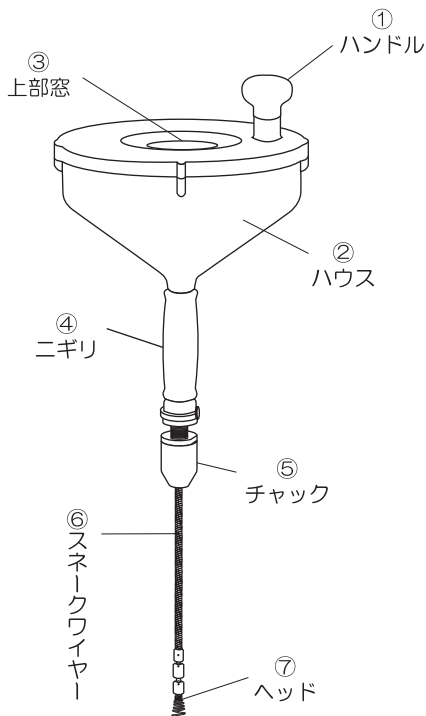
スネークワイヤーを固定させるチャックで、ネジ込み式になっています。

⑥スネークワイヤー

排水管の内部に挿入させ、清掃するコイル状のワイヤーです。柔軟性があり排水管のエルボ部分を曲がって通過します。

⑦ヘッド

スネークワイヤーの先端に取り付ける部品で、詰まり物を除去します。



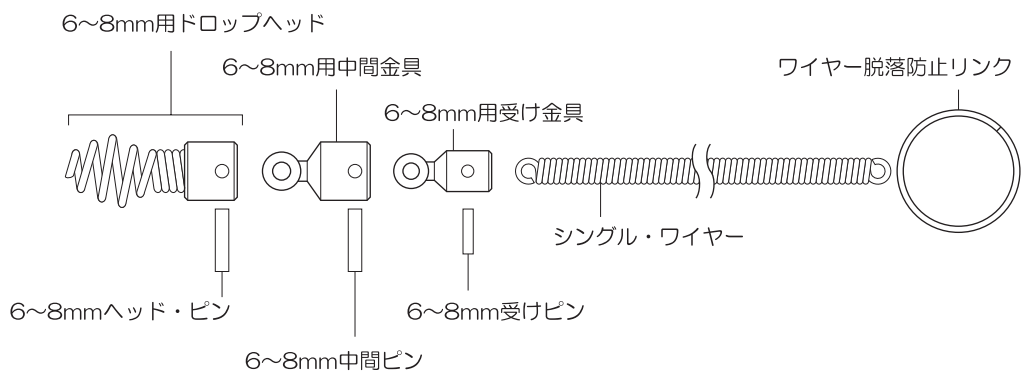
1-2 スネークワイヤー

①ハンディスネーク (PH-0) で使用できるワイヤーは下記の種類です。

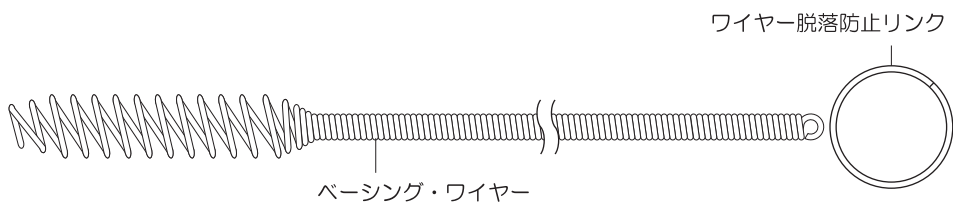
ワイヤーは本体 (PH-0) とは別売になります。PH-1、PH-2、PH-3 は本体 (PH-0) にシングルワイヤー 1 本が付いています。

CAT.No.	品名	径×長さ	備考
SW-0605	シングル・ワイヤー	6mm × 5m	PH-1 (本体、ワイヤーセット)
SW-0608	〃	6mm × 8m	PH-2 (本体、ワイヤーセット)
SW-0610	〃	6mm × 10m	PH-3 (本体、ワイヤーセット)
SWB-0605	ベーシング・ワイヤー	6mm × 5m	
SWB-0608	〃	6mm × 8m	
SWB-0510A	〃	5mm × 10m	
SWB-0510B	〃	5mm × 10m	
GSW-0607	ゼネラル・ダブルワイヤー	6mm × 7.5m	
GSW-0610	〃	6mm × 10m	
TSW-0608	多重ワイヤー	6mm × 8m	
TSW-0610	〃	6mm × 10m	

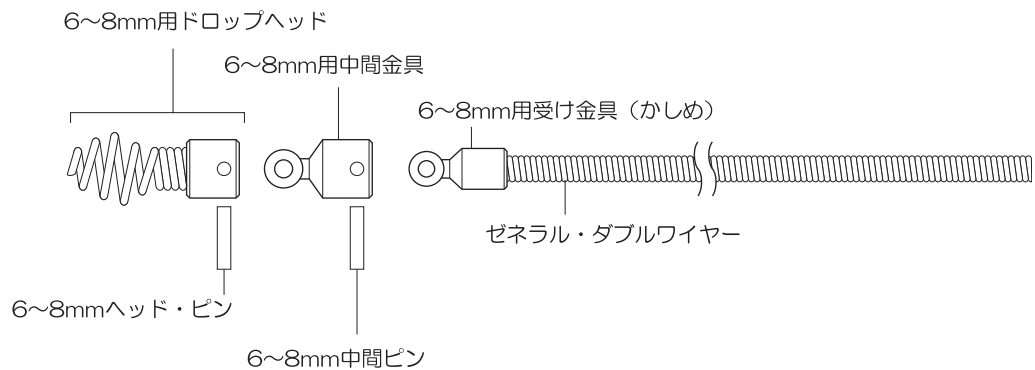
1-3 シングル・ワイヤーの名称



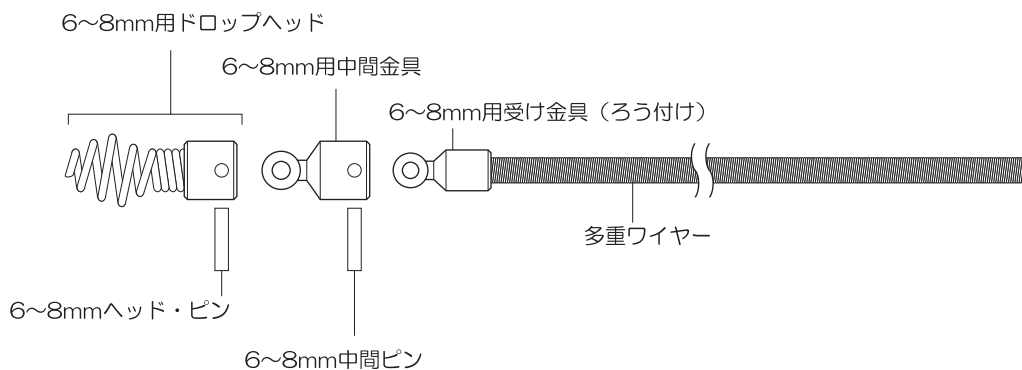
1-4 ベーシング・ワイヤーの名称



1-5 ゼネラル・ダブルワイヤーの名称

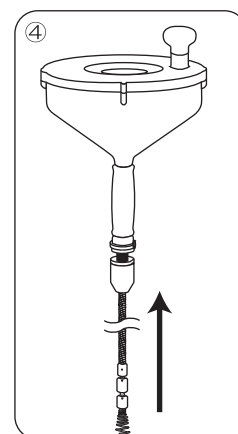
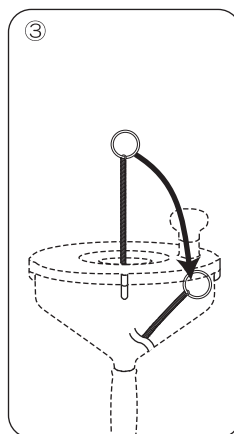
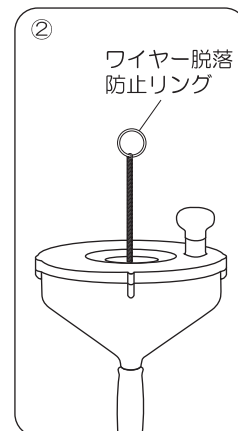
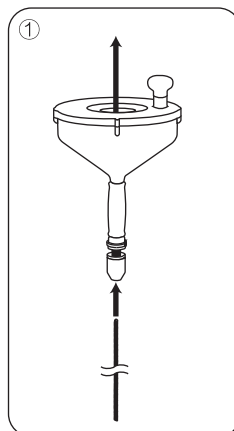


1-6 多重ワイヤーの名称



2. スネークワイヤーの入れ方



- ①チャックを緩めスネークワイヤーの末端をチャックの口からハウス内に挿入します。
- ②ハウスの上部窓からスネークワイヤーの末端を出します。スネークワイヤー末端にワイヤー脱落防止リングを取り付けてください。
- ③上部窓からスネークワイヤーをハウス内に戻し、スネークワイヤーの末端を横にずらしハウス上部の角に置きます。
- ④未収納のスネークワイヤーをチャック側からハウス内部に押し込みます。



⚠	注意
	スネークワイヤーを体にあてたりすると、怪我をすることがあります。
⚠	円形に巻かれたスネークワイヤーを止めてある針金はずすときは、足でスネークワイヤーを押さえてスネークワイヤーが暴れないようご注意ください。



3. 使用範囲

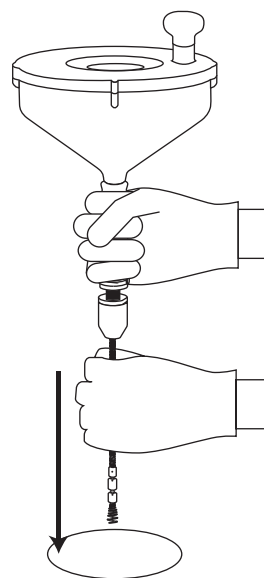
主な使用箇所は流し、洗面器、小便器などの排水管の清掃に適しています。清掃できる管径は 25mm から 50mm までです。

	注意 管径 65mm 以上の排水管には使用しないでください。 →管径 65mm 以上の管径では管の内部でスネークワイヤーがよじれたり、からまって排水管、スネークワイヤーが損傷を受ける事があります。
	古い排水管には使用しないでください。 →古い排水管は管の劣化で排水管が破損することがあります。

4. 使用方法

4-1 スネークワイヤーの管内への送り込み
チャックを緩めスネークワイヤーを引き出し掃除口から管内に挿入します。スネークワイヤーを手で管内に送り込みます。

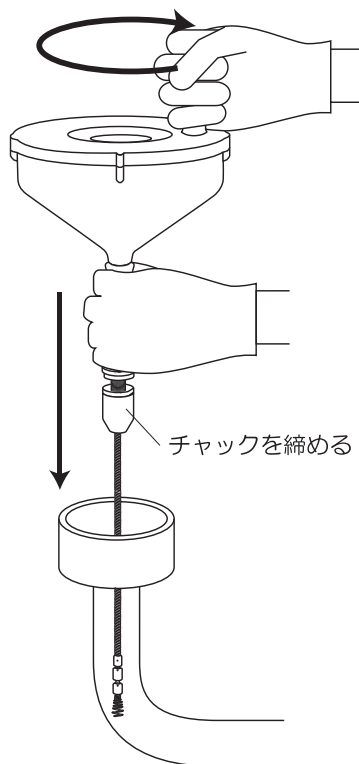
	注意 スネークワイヤーを素手で扱うとけがをすることがあります。必ず作業用皮手袋をご使用ください。 →素手や軍手はスネークワイヤーに巻き込まれることがあります。
	ヘッドの先端は鋭利になっています、素手で触れないでください。また人に向けしないでください。 →触れるとけがをすることがあります。必ず皮手袋をしてください。



4-2 エルボ（曲管部分）の通過

- ①ヘッドがエルボ（曲管部）に到達するとスネークワイヤーは送り込めなくなります。
- ②チャックを締めスネークワイヤーを固定してください。この時のチャックから掃除口までのスネークワイヤーの長さは10cmに保ってください。
- ③ハンドルでハウスとスネークワイヤーを回転させながら軽く押し込むとヘッドはエルボを通過します。
- ④回転を止めチャックを緩めスネークワイヤーを再び管内に送り込んでください。

排水横管は普通数箇所のエルボを経て縦管に接続されています。スネークワイヤーの送り込みができなくなったらこの作業を繰り返してください。



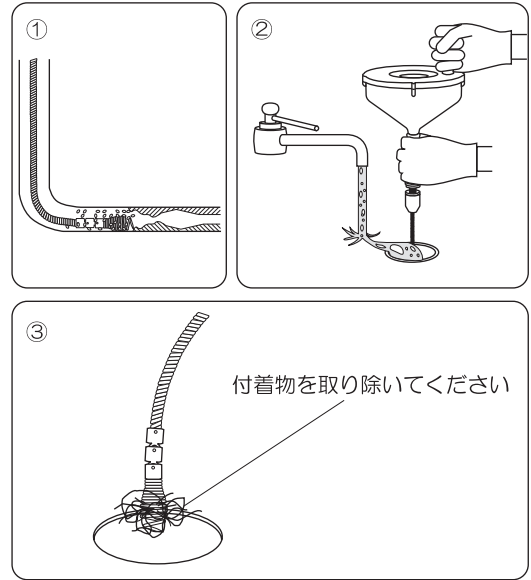
⚠	注意
⚠	<p>回転中にハンドルから手を放さないでください。ハンドルが逆回転してぶつかり、怪我をすることがあります。</p> <p>→回転中のスネークワイヤーはねじれて、逆回転方向への反発力が生じます。</p>

⚠	注意
⊘	<p>チャックを締めないで回転させないでください。</p> <p>→スネークワイヤーがハウス内でよじれたり、からまってスネークワイヤーが損傷を受けたり、ハウスからでなくなることがあります。</p>
⊘	<p>チャックと掃除口の距離は10cmを超えないでください。</p> <p>→スネークワイヤーがチャックと掃除口の間でよじれたり、からまったり、切断されることがあります。</p>

⚠	注意
⊘	<p>過度の回転をあたえないでください。</p> <p>→回転中に逆回転方向の重みを感じたら、回転を止め本体を少し引きスネークワイヤーを戻しねじれを解消してください。過度の回転はスネークワイヤーの損傷、切断をおこします。</p>

4-3 詰まりの除去

- ①排水管を詰まらせている油脂（グリース）、毛髪、繊維物、その他の異物はヘッドとスネークワイヤーで除去されます。
- ②完全に閉塞した排水管の詰まりを除去した後と、完全に詰まっていない時は掃除口から適量の水を流しながら清掃してください。管内の汚れが水に流され清掃の能率が上がり、またスネークワイヤーと管壁の磨耗を防ぎます。
- ③排水系統の詰まり物はヘッドにからみつきます。スネークワイヤーの送り込みが重くなったときは、一度ヘッドを外に出し、ヘッドについた詰まり物を取って再度挿入してください。
- ④排水の流れがスムーズになるまで清掃を続けてください。



4-4 清掃の終了

排水がスムーズに流れたらスネークワイヤーを管内から引き抜きハウスに戻して清掃は終了です。

5. 保守

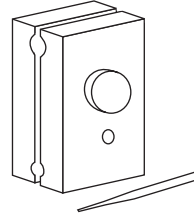
- ①スネークワイヤーをハウスから取り出し水分を拭き取り機械油を塗布してください。
- ②長期間使用しない場合はスネークワイヤーをハウスからはずし大きめの輪にして保存してください。
- ③ハウスに溜まった水を排出してください。
- ④チャック外側のネジ部を外し、水分と汚れを除去してください。締め付けの金属部に少量の機械油を塗布してください。
- ⑤本体のハウスやニギリについた汚れを拭き取ってください。
- ⑥清掃器は乾燥した場所に保管してください。

6. ワイヤーヘッドの取り替え

ワイヤーには、もともとドロップヘッドがついていますが、オプションヘッドを使用する場合、ヘッドの交換を作業前にあらかじめ行ないます。

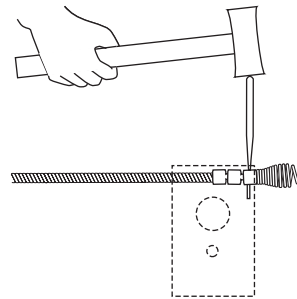
6-1 ヘッド取替工具

ヘッド取替工具でワイヤー・ヘッドを固定し、ワイヤー・ヘッドの付け外しをします。又、平面部はたたき台として使用できますので、スネークワイヤーの先端の輪を作る作業に最適です。



6-2 ワイヤー・ヘッドの取り外し

①ワイヤー・ヘッドをヘッド取替工具に挟み、ピン抜き(ポンチ)でピンを叩きます。ピンを抜ききらない程度まで叩き、スネークワイヤーを抜き出します。強く叩き過ぎるとピン抜きが穴に突き刺さって、折れてしまうので注意して下さい。



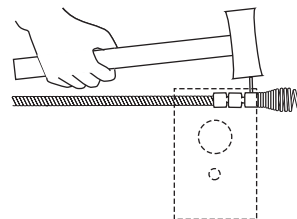
②ヘッド取替工具からワイヤー・ヘッドを取り外します。

③ワイヤー受け金具ピンと、中間金具ピンは抜き取らないでください。

6-3 ヘッドの取り付け

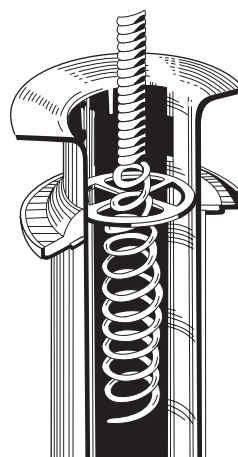
①ヘッド・ピンを上にしてヘッド取替工具に挟み込み、スネークワイヤーに付いた中間金具をヘッド金具に入れます。

②中間金具のピン孔にピンが通る位置に固定し、ヘッド受け金具に付けたピンを打ち込みます。



7. ベーシングワイヤー

洗面器などの排水口には十文字の目皿がついている場合があります。スネークワイヤーではここは通過できませんので、ベーシング・ワイヤー（別売）をご使用ください。

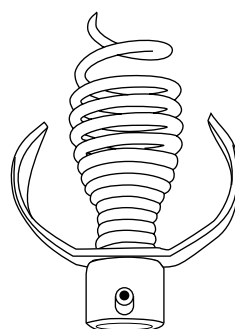


8. ヘッド類

8-1 グリス・カッター（別売）

管壁に油（グリス）やスケールなどが付着している場合に、すばやく削り取るヘッドです。

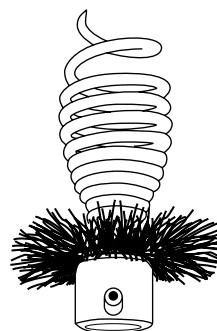
サイズは径 23mm (SWH-3)、径 34mm (SWH-4) の二種類あります。



8-2 ワイヤー・ブラシ（別売）

清掃の仕上げに使用します。曲部の少ない排水管に適しています。

サイズは径 34mm (SWH-7)、径 40mm (SWH-8) の二種類です。



⚠ 注意

素手で触るとけがをすることがあります。



ワイヤーブラシのブラシは細い鋼線です、かならず皮手袋を使用してください。

●北海道営業所

〒004-0031

北海道札幌市厚別区上野幌一条4丁目1-3

TEL.011-801-8881 FAX.011-896-8885

●東京営業所

〒108-0073

東京都港区三田3丁目14-10

三田3丁目MTビル6階

TEL.03-5427-6262 FAX.03-3452-2355

●東京営業所松戸オフィス

〒271-0065

千葉県松戸市南花島字向町315-5

TEL.047-308-3633 FAX.047-308-3634

●名古屋営業所

〒452-0822

愛知県名古屋市西区中小田井2-486

TEL.052-504-2321 FAX.052-504-3614

●大阪営業所

〒536-0007

大阪府大阪市城東区成育1-6-26

TEL.06-7711-3470 FAX.06-7711-3474

●九州営業所

〒812-0016

福岡県福岡市博多区博多駅南5-26-13

サンコーポ駅南101

TEL.092-474-4768 FAX.092-474-4769

●松戸センター

〒271-0065

千葉県松戸市南花島字向町315-5

TEL.047-308-2271 FAX.047-369-1161

●本社

〒108-0073

東京都港区三田3丁目14-10

三田3丁目MTビル6階

TEL.03-5427-6261 FAX.03-3452-2311



ホームページアドレス：<http://www.kantool.co.jp/>
メールアドレス：info-kantool@kantool.co.jp

06 フリーダイヤル 0120-812-432